

自民党政治塾 第1回講座を受講して

氏名 今井 政嘉

講座の中で行われた、心理テストでは私の政治に求めるもの「責任が有るのか？」でした。

住んでいる郷土を良くしようとした場合に、無責任な夢物語を語って民衆を夢の世界へ導くような事はやはり出来ない。とはいえ現実ばかりで今後起きる財政難を理由に何も行わないのは良く無い。そんな事を悩んでいた時に今回の研修で得た事は大きかったです。

今、地方議員の一員として、何が出来るのか、何をやらなくては行けないのかを今一度再検討する事と共に一般質問の重要性、を改めて考える事が出来ました。

他人の気持ちをいかに分かるかが重要で、どんなに良い事を行ったつもりでも、それが独りよがりになってはいけない、人の話を良く聞き、その気持ちを受入る事が出来るよう、それが政策に反映できるよう気持ちの整理が出来ました。

また、渡辺先生の話にはどんどん引き込まれて行きました。私も今後は先生のように人を引き付ける事が出来るよう頑張ってまいります。